

2021年7月9日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社

物流施設「DPLつくば阿見Ⅱ」着工

大和ハウス工業株式会社は、2021年7月10日より、茨城県稲敷郡阿見町において、物流施設「DPLつくば阿見Ⅱ」（敷地面積：67,797.05㎡、延床面積：36,940.25㎡）を着工します。



「DPLつくば阿見Ⅱ」外観パース

当社は、茨城県内において、マルチテナント型物流施設※1「DPLつくば阿見Ⅰ-A」（稲敷郡阿見町）やBTS型物流施設※2「Dプロジェクトつくば谷田部」（つくば市みどりの中央）など合計8棟、総延床面積約33万㎡※3の物流施設の開発を手掛けてきました。

今回開発する「DPLつくば阿見Ⅱ」は、当社が開発したマルチテナント型物流施設「DPLつくば阿見Ⅰ-A」、「DPLつくば阿見Ⅰ-B」に近接しています。

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）「阿見東インターチェンジ」から500m（車で約1分）で、常磐自動車道や東北自動車道にアクセスしやすく、交通利便性が高い場所に位置しています。また、東京都心部まで約70km、成田国際空港まで約40kmと国内外への物流をカバーできる立地です。

あわせて、周辺には「福田工業団地」や「筑波南桂工業団地」などの工業団地もあるため、産業拠点としてのニーズが高い場所です。

今後も当社は、お客さまに対してBTS型・マルチテナント型の物流施設を積極的に提案していきます。

※1. 複数のお客さまが入居できる物流施設のこと。

※2. Build to Suit のことで、特定のお客さま専用の物流施設のこと。

※3. 2021年6月30日現在。施工中の物件含む。



「DPL つくば阿見 II」位置図

●当社の物流施設事業

当社の建築事業は、1955年の創業以来、工業化建築のパイオニアとして製造施設、医療・介護施設、オフィスなどさまざまな事業用建築を手がけるとともに、これまで物流施設については累計 3,000 棟以上を建築してきました。

2002 年以降は、物流施設の設計・施工にとどまらず、物流最適地の提案から維持管理に至るまで、お客さまの事業スキームにあわせた専用の物流施設をコーディネートする当社独自の物流プロジェクト「D プロジェクト」を開始。不動産や金融など各分野のパートナーを組み合わせ、自社保有・ノンアセット・不動産流動化など物流不動産ソリューションを展開しています。

これまで「D プロジェクト」では、特定企業向けの物流倉庫であるオーダーメイド型の BTS 型物流施設に加え、立地条件の良い場所に複数のテナントが入居可能で短期的な物流ニーズにも迅速に対応できるマルチテナント型を展開し、全国で 293 ヶ所・総延床面積約 1,011 万 m²の物流施設の開発を手掛けています。*4

*4. 2021 年 3 月 31 日現在。施工中含む。

■建物概要

名 称	: 「DPL つくば阿見 II」
所 在 地	: 茨城県稲敷郡阿見町よしわら 5 丁目 5-1
交 通	: 首都圏中央自動車道「阿見東インターチェンジ」から約 500m
敷地面積	: 67,797.05 m ² (20,508.61 坪)
建築面積	: 36,945.67 m ² (11,176.07 坪)
延床面積	: 36,940.25 m ² (11,174.43 坪)
構造・規模	: 鉄骨造・平屋建て 高さ: 12.96 m 幅: 241m、奥行き: 84m
事 業 主	: 大和ハウス工業株式会社
設計・施工	: 大和ハウス工業株式会社
着 工	: 2021 年 7 月 10 日
竣 工	: 2022 年 5 月 31 日 (予定)
入 居	: 2022 年 6 月 1 日 (予定)
お客さまお問い合わせ先	: 大和ハウス工業株式会社 つくば支社 建築事業部 TEL: 029-856-3550

以 上

お問い合わせ先		
広報企画室	東京広報グループ	03-5214-2112
	広報グループ	06-6342-1381



【地鎮祭の様子】

(2021年6月9日撮影 大和ハウス工業株式会社 つくば支社長 八友 明彦)